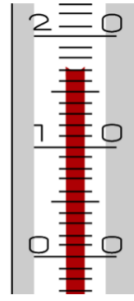


# 気象の観測

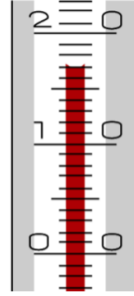
- 正しい方を選べ  
001 「アルコール温度計は【液面の盛り上がったところ／液面のへこんだところ】を読む



☆☆☆☆

液面のへこんだところ

- 002 図のアルコール温度計が示すのは何℃か



☆☆☆☆☆

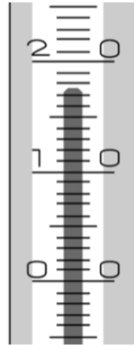
17.0℃

- 003 「11.5℃」の「℃」は何と読むのが正しいか

☆☆☆

せっ氏 (摂氏)

- 正しい方を選べ  
004 「水銀温度計は【液面の盛り上がったところ／液面のへこんだところ】を読む



☆☆

液面の盛り上がったところ

- 005 気温を測るのに適した高さは地上何mか

☆☆☆☆

地上1.2~1.5m

- 006 気温を測るのに適した場所は日なたと日かげのどちらか

☆☆☆☆☆

日かげ

- 007 1日に1回だけ気温を測るときは何時に測るのがよいか

☆☆☆

午前9時

- 008 正しく気温を測る条件に合わせて作られた箱は何か

☆☆☆☆☆

百葉箱

- 009 百葉箱を白色にするのはなぜか

☆☆☆☆☆

日光の熱を吸収しにくくするため

- 010 百葉箱の扉はどちらの方角に向けるか

☆☆☆☆☆

北

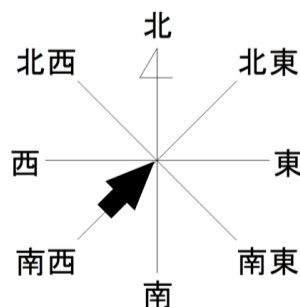
- 011 百葉箱はどのような場所に設置するか

☆☆☆☆

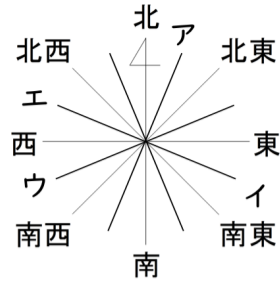
周りに建物がないしばふの上

□012	百葉箱の壁面のつくりを何というか	☆☆☆	よろいかべ
□013	地面の温度はどのように測るか	☆☆☆	温度計の球部にうすく土をかぶせる
□014	地中30cmくらいまでの深さの温度を測る温度計は何か	☆	曲管地中温度計
□015	地中の深いところの温度を測る温度計は何か	☆	鉄管地中温度計
□016	温度計を水につけたまま目盛りを読めないときはどのように水温を測るか	☆☆	球部に布を巻いて水につける
□017	地温が1日のうちで最も高くなるのは何時頃か	☆☆☆☆☆	13時頃
□018	気温が1日のうちで最も高くなるのは何時頃か	☆☆☆☆☆	14時頃
□019	地温、気温、太陽高度が、1日のうちで最高に達する時刻の早い順に答えよ	☆☆☆☆	太陽高度・地温・気温
□020	空欄に適語を入れよ 「太陽の熱はまず【ア.           】を温め、その熱が【イ.           】を温めるので、地温と気温では先に【ウ.           】のほうが高くなる」	☆☆☆	ア.地面 イ.空気 ウ.地温
□021	1日のうちでの、最高温度と最低温度の差を何というか	☆☆	日較差
□022	地温と気温で日較差が大きいのはどちらか	☆☆	地温
□023	晴れた日と曇りの日で、日較差が大きいのはどちらか	☆☆	晴れた日
□024	日本で太陽の南中高度が最も高くなる日を何というか。また、それはいつ頃か	☆☆☆☆☆	夏至、6月22日頃
□025	日本で太陽の南中高度が最も低くなる日を何というか。また、それはいつ頃か	☆☆☆☆☆	冬至、12月22日頃
□026	昼夜の長さが同じになる日を何というか。また、それはいつ頃か	☆☆☆☆☆	秋分の日(9月23日頃)、春分の日(3月23日頃)
□027	1年で地温が最も高くなるのは何月頃か	☆☆☆	7月頃

- 028 1年で地温が最も低くなるのは何月頃か  
☆☆☆ 1月頃
- 029 1年で気温が最も高くなるのは何月頃か  
☆☆☆☆ 7月下旬から8月上旬頃
- 030 1年で気温が最も低くなるのは何月頃か  
☆☆☆☆ 1月下旬から2月上旬頃
- 031 降った雨の量のことを何というか  
☆☆☆☆ 雨量
- 032 雨量を測る単位は何か  
☆☆☆☆☆ ミリメートル
- 033 雨量計にたまった雨を測る道具は何か  
☆☆ 雨量ます
- 034 空全体を10等分したときの、空全体にしめる雲の割合を何というか  
☆☆ 雲量
- 035 天気を快晴とするのは雲量がいくつのときか  
☆☆☆ 雲量0~1
- 036 天気を晴れとするのは雲量がいくつのときか  
☆☆☆☆ 雲量2~8
- 037 天気をくもりとするのは雲量がいくつのときか  
☆☆☆☆☆ 雲量9~10
- 038 おだやかな雨を長時間降らせる黒っぽい雨雲を何というか  
☆☆☆ 乱層雲
- 039 強い雨を短い時間降らせる大きく立ち上る雲を何というか  
☆☆☆☆☆ 積乱雲(入道雲)
- 040 矢印の向きに吹く風の風向は何か  
☆☆☆☆ 南西



□041 ア～エの方位を答えよ



☆☆☆☆

ア：北北東 イ：東南  
東 ウ：西南西 エ：  
西北西

□042 風速を表す単位は何か

☆☆☆

m/秒 (毎秒何メートル)

□043 風速は地上何mの高さで測るか

☆☆

地上から10m以上

□044 風速は何分間計測して求めるか

☆☆

10分間

□045 風力は何段階に分けられているか

☆☆

13段階

□046 空気中に含むことができる水蒸気の量と気温はどのような関係があるか

☆☆☆

気温が高いほど多くの  
水蒸気を含むことができ  
る

□047 乾湿球湿度計で気温を表すのは乾球と湿球のどちらか

☆☆☆☆

乾球

□048 乾湿球湿度計で温度が低くなるのは乾球と湿球のどちらか

☆☆☆☆☆

湿球

□049 乾球が28℃、湿球が25℃を示すとき、湿度が何%か図を用いて求めよ

乾球の示度 (°C)	乾球と湿球の示度の差 (°C)				
	1	2	3	4	5
28	92	85	77	70	64
27	92	84	77	70	63
26	92	84	76	69	62
25	92	84	76	68	61

☆☆☆☆

77%

□050 晴れた日に気温が高くなると湿度はどうなるか

☆☆☆☆

下がる

## 気象の観測 解答

001	液面のへこんだところ	アルコール温度計は液面の中央部のへこんだところを真横から読む
002	17.0℃	最小目盛りの10分の1まで目分量で読む
003	摂氏 (摂氏)	アメリカなどでは°F (華氏) で温度を表す
004	液面の盛り上がったところ	水銀温度計は液面の中央部の盛り上がったところを真横から読む
005	地上1.2~1.5m	気温は風通しのよい日かげの地上1.2~1.5mの高さで測る
006	日かげ	日なたで測るときは温度計におおいをして直射日光を当てないようにする
007	午前9時	1日の平均気温に近い午前9時の気温を測る
008	百葉箱	百葉箱の中には自記温度計や最高温度計、乾湿球湿度計などが収められる
009	日光の熱を吸収しにくくするため	百葉箱は外側だけでなく内側も白く塗った木で作る
010	北	百葉箱は直射日光が入らないように北を向ける
011	周りに建物がないしば ふの上	百葉箱は地面での熱の反射を防ぐため周辺を芝生にする
012	よろいかべ	板をななめに並べすき間を空けたよろい戸・よろいかべで風通しをよくする
013	温度計の球部にうすく 土をかぶせる	温度計を棒で支え、おおいをして球部に土をかぶせる
014	曲管地中温度計	地中30cmくらいまでの深さの温度は曲管地中温度計で測る
015	鉄管地中温度計	地中の深いところの温度は鉄管地中温度計で測る

016	球部に布を巻いて水につける	バケツに水をくみ上げ、温度計を入れたまま測れないときは布にしみこんだ水で温度を測る
017	13時頃	太陽は12時ごろに高度が最高に達し、次いで13時頃に気温、14時頃に気温が最高に達する
018	14時頃	太陽は12時ごろに高度が最高に達し、次いで13時頃に気温、14時頃に気温が最高に達する
019	太陽高度・地温・気温	太陽は12時ごろに高度が最高に達し、次いで13時頃に気温、14時頃に気温が最高に達する
020	ア.地面 イ.空気 ウ.地温	太陽の熱は放射熱なので、空気をあたためずに地面を温める
021	日較差	気温や地温の1日での最高温度と最低温度の差を日較差という
022	地温	地面の方が空気より温度が変わりやすいため、日較差が大きくなる
023	晴れた日	曇りの日は日較差が小さくなる
024	夏至、6月22日頃	6月22日頃の夏至の日は、北半球で太陽の南中高度が最高になり、昼の長さが最も長くなる
025	冬至、12月22日頃	12月22日頃の冬至の日は、北半球で太陽の南中高度が最低になり、昼の長さが最も短くなる
026	秋分の日（9月23日頃）、春分の日（3月23日頃）	秋分、春分の日には昼夜の長さが12時間ずつで同じになる
027	7月頃	太陽高度が6月に最も高くなり、その後に地温が最も高くなる
028	1月頃	太陽高度が12月に最も低くなり、その後に地温が最も低くなる
029	7月下旬から8月上旬頃	太陽高度が6月、地温が7月に最高になり、その後に気温が最高になる
030	1月下旬から2月上旬頃	太陽高度は12月、地温が1月に最低になり、その後に気温が最低になる
031	雨量	降った雨がそのまま地面にたまっただけのものとして、その深さを雨量とする

032	ミリメートル	受け口から底まで同じ形になった容器にたまった雨水の深さをmmで測る
033	雨量ます	直径20cmの雨量計の中に貯水びんにたまった雨水を雨量計で測る
034	雲量	空全体を10等分したときの、空全体にしめる雲の割合を雲量という
035	雲量0~1	雲量0~1を快晴とする
036	雲量2~8	太陽が見えていなくても、雲量2~8は晴れとする
037	雲量9~10	太陽が見えていても、雲量9~10はくもりとする
038	乱層雲	空低くにうすく広がった乱層雲は、雨雲とよばれる
039	積乱雲（入道雲）	大きく上向きに成長した積乱雲は入道雲ともよばれ、夕立を降らせる
040	南西	風が吹いてくる方向を風向といい、図では南西から吹いてきている
041	ア：北北東 イ：東南 東 ウ：西南西 エ： 西北西	風向は16方位で表し（4方位）+（8方位）で読む
042	m/秒（毎秒何メートル）	風速は観測時刻前10分間の空気の動きを測定し、移動距離（m）÷600（秒）で計算する
043	地上から10m以上	風速は地上から10m以上の高さに風速計を置き、空気の水平な流れの速さを測る
044	10分間	風速は観測時刻前10分間の空気の動きを測定し、移動距離（m）÷600（秒）で計算する
045	13段階	風力は0~12の13段階で表す
046	気温が高いほど多くの水蒸気を含むことができる	気温が高いほど、空気中に多くの水蒸気を含むことができる
047	乾球	乾球温度計は通常の温度計で気温を示す

048	湿球	湿球温度計はぬれた布に包まれていて、気化熱を奪われ乾球より温度が低くなる
049	77%	示度の差が3°Cなので、28と3の交差する77が湿度になる
050	下がる	晴れた日の気温と湿度は逆の変化を示す